

平成 19(2007)年 7 月 20 日

独立行政法人 都市再生機構

「平成 19 年版 環境報告書 まち・住まいと環境」の公表について

UR都市機構は、昨年に続きUR都市機構の環境配慮の取り組みについて広く一般の方々にお知らせするため、「平成19年版 環境報告書 まち・住まいと環境」を作成・公表いたします。

これは、平成16年に成立した「環境配慮促進法」において、「環境報告書」の作成・公表が義務付けられたことに対応したものであり、昨年版に引き続き今年版が2回目の発行となります。

今回の報告書の中では、現下の緊急の課題となっている地球温暖化対策について、特にCO₂の削減に重点をおいた「UR都市機構の地球温暖化対策の取り組み」を特集として取り上げております。また、平成18年度の具体的な環境配慮の取り組みについては、年次報告として、昨年版で公表しましたUR都市機構の「環境配慮方針」の各項目に則して紹介しています。

この報告書の公表によって、皆様から広くご意見をお伺いして、業務の改善に努めていきたいと考えております。

なお、本報告書は、www.ur-net.go.jp/e-report/からもご覧いただけます。

お問い合わせは下記へお願いします。

本社 業務企画部 都市環境企画室
(電話) 045-650-0154
本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当
(電話) 045-650-0887

——— 街に、ルネッサンス ———



UR都市機構

『平成19年版 環境報告書 まち・住まいと環境』の概要

この環境報告書は、「環境配慮促進法(略称)」にもとづき、UR都市機構の全ての組織における平成18年度の業務に関する環境配慮の取り組みについて紹介するために作成したものです。

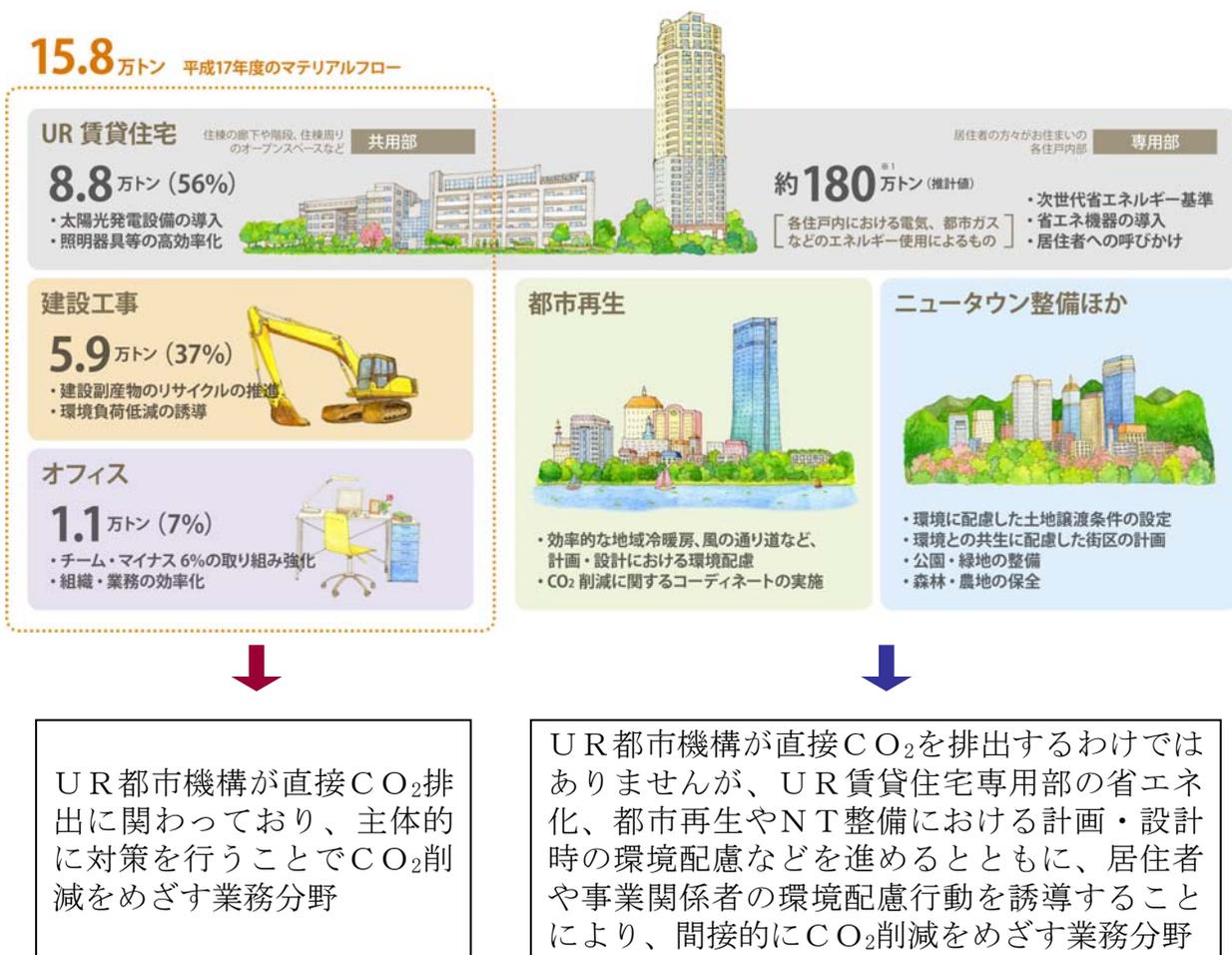
まち・住まいづくりを進めていくにあたり、環境について配慮すべき視点として示した「環境配慮方針」の各項目に則して、平成18年度の具体的な取り組みを紹介しました。さらに今回は、現下の緊急課題である地球温暖化対策への取り組みについても特集として取り上げました。

— 主な記載内容 —

- 特集 - UR都市機構の地球温暖化対策の取り組み

地球温暖化対策について、CO₂削減に特に配慮し削減効果の高い分野に重点を置きながら、幅広い業務フィールドで積極的に取り組んでいきたいと考えています。

特集の中では、以下のような「UR都市機構の地球温暖化対策の枠組み」について紹介しています。



UR都市機構では、地球温暖化を抑制するためより一層の取り組みを進め、地球にやさしいまちづくり、人にやさしい住まいづくりで、世代を超えて継承できる環境をプロデュースしていきたいと考えています。

- 年次報告 - 平成18年度におけるUR都市機構の環境配慮の取り組み

1. 環境にやさしいまちや住まいをつくります

①都市の自然環境の保全・再生に努めます

UR賃貸住宅における緑の創出／ニュータウン整備における自然環境の保全／
屋上緑化による緑地の創出／雨水循環とヒートアイランド対策／ほか
【トピックス】船橋美し学園芽吹の杜における自然とふれあえるまちづくり

②まちや住まいの省エネルギー化を進めます

次世代省エネ基準住宅の供給／省エネ機器の設置／太陽光発電の導入／ほか
【トピックス】既存のRC集合住宅改修による住宅の省エネルギー化に関する研究／ほか

③資源の有効利用と廃棄物の削減に努めます

建設副産物のリサイクル／KSI住宅システムの導入／UR賃貸住宅の再生・活用／ほか
【トピックス】ひばりが丘団地におけるコンクリート再生利用のCO₂削減効果／ほか

④まちや住まいの安全・安心と快適性を確保します

通風・換気への配慮／美しいまちづくり／住宅・宅地耐震性の確保／密集市街地の改善／ほか
【トピックス】沼津駅北口広場におけるユニバーサルデザインの取り組み／ほか

⑤皆様と一緒に環境に配慮したライフスタイルを考えます

「新・郊外居住」の取り組み／団地建替えにおける屋外空間づくりワークショップの実施／ほか
【トピックス】関西学研都市ハーモニーシティ木津における公園づくりを通じた地域コミュニティの形成

2. 環境に配慮して事業を進めます

①環境負荷の少ない事業執行に努めます

環境に配慮した計画の策定・工事の実施／建設副産物のリサイクル／建物内装材の分別解体／
「チーム・マイナス6%」への参加／環境物品の調達／既存樹木の利活用／ほか
【トピックス】平成18年度のマテリアルフロー／ほか

②環境に関して皆様とコミュニケーションを深めます

社会貢献活動の実施／環境報告書の作成／積極的な情報公開
【トピックス】アルビス緑丘における自治会・園芸高校とのコラボレーションによる花壇づくり
【有識者意見】社団法人 環境情報科学センター 理事長 丸田頼一氏

- 参考資料 -

- UR都市機構の業務フィールド
- 平成18年度 主な業務実績
- 平成18年度 年度計画(環境関連部分の抜粋)
- UR都市機構の環境配慮50年の歩み(年表)